

美濃部 弥生 議員の所信表明

皆様、おはようございます。このたび八王子市議会議長選挙に立候補いたしました、市議会公明党の美濃部弥生でございます。

私は、平成23年に初当選をさせていただき、現在4期目でございます。この間、議会活動といたしましては、副議長、厚生委員会委員長、ニュータウン対策特別委員会委員長、特別委員会設置基準及び所管事務調査ガイドライン検討会議の検討委員などを務めさせていただきました。

このたびの市議会議長選挙に立候補するに当たりまして、私の所信を述べさせていただきます。

まず初めに、議会改革でございます。八王子市議会基本条例に定めておりますとおり、市民の皆様のご代表である市議会議員は、議決権の行使、政策立案・提言、行政の監視、市民との橋渡し、さらに市民の生活向上を目指し、議会での議論や行政との連携を通じて、具体的な施策を実現する責任を負っております。

鈴木玲央前議長の下、このたび議会機能向上、広報広聴という新たな協議の場が誕生し、今後、具体的な協議が始まりますことは、八王子市議会の議会改革における大きな前進であると思っております。加えて、主権者教育の角度で初めて行った長房中学校での議会報告会では、中学生の皆様と交流ができたことも、市議会への理解を深める大きな一歩でありました。市民の皆様にとって、議会が遠い存在ではなく身近な存在となるよう、幅広い世代が議会に親しめる環境を整え、開かれた議会を目指すとともに、この2つの協議の場が柔軟で建設的な議論の場となり、議会改革が進むよう力を尽くしてまいります。

また、女性の視点も不可欠でございます。議会や地域の意思決定の場における女性の参画は、残念ながらまだ十分とはいえないと感じております。多様な価値観が共存する豊かなまちを目指してまいりたいと思います。

そして、市民福祉の向上につきましては、市民の皆様が健康で文化的な生活を送れるよう、議会として行政と連携し、きめ細やかな施策を進めてまいりたいと考え

ております。さらに近年、気候変動による災害リスクも高まるとともに、大規模地震、富士山噴火はいつ起きてもおかしくありません。新型コロナウイルス感染拡大を経験したばかりですが、再びパンデミックの危機にさらされる可能性があることも忘れてはならないと思います。こうしたことに思いをめぐらすとき、安心の基盤である地域コミュニティの活性化を図り、安心して住めるまちづくりも重要だと考えております。

私は、議員の皆様の御意見を積極的に伺いながら、公平で透明性のある議会運営を通じて信頼される議会を築いていけるよう、全力で取り組んでまいり所存でございます。どうか議員各位の御信託を賜りますよう心よりお願いを申し上げまして、私の議長選に臨む所信とさせていただきます。何とぞよろしくお願い申し上げます。